

**参加費無料/申し込み不要** 移動の脱炭素アプリ「こっこつ(CO2CO2)」  
\*企業コード「ITOSHIMA」を入力

▼Androidの方はこちら



▼iOSの方はこちら



ご参加対象者：九州大学教職員・学生、地域住民、行政関係者など

# 脱炭素できる乗り物にのって、CO2削減の体験してみませんか？

## 脱炭素に向けたモビリティ・ワークショップ

### ー可視化とシェアリングー

日時：11/14(火) 13:00-17:00頃

場所：(講演会)九州大学伊都キャンパス センター6号館 2F  
(試乗場所)九州大学伊都キャンパス センター6号館 前 駐車スペース

ご来場方法：公共交通機関でお越しください。お車でのご来場はご遠慮願います  
(所定の手続きが必要のため)

▼お問い合わせ先  
九州大学グローバルイノベーションセンターKOINE Meeting事務局  
電話：092-583-7873 Email: [koine\\_jimu@gic.kyushu-u.ac.jp](mailto:koine_jimu@gic.kyushu-u.ac.jp)

■市営地下鉄・JR・昭和バスをご利用の場合  
JR筑肥線最寄り駅：九大学研都市駅→(乗り換え)  
→昭和バス：九大ビックオレンジ下車  
バス停より徒歩3分

■西鉄バス(K)をご利用の場合  
最寄り駅：博多駅、九大ビックオレンジ下車  
バス停より徒歩3分  
\*詳細のアクセス方法は裏面記入

2020年10月政府は2050年までに温室効果ガス排出をゼロにする「カーボンニュートラル」を宣言。脱炭素の推進には、個人の移動行動変容が鍵です。このワークショップでは、移動に便利な乗り物を体験できます。講演会では個人レベルでの脱炭素の重要性について多様な視点から情報提示。また、スマートフォンアプリ「こっこつ(CO2CO2)」による日々の移動時のCO2排出量も測定できます。

## こんな体験ができます

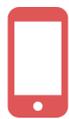


### 脱炭素移動につながる乗り物に乗りたい、触れてみたい方

脱炭素行動につながるモビリティの展示と体験(13:00-17:00頃)

\*講演開催時間もモビリティの展示と体験は行いますので、いつでもお越しください

今回のイベントでは様々な乗り物をご用意しています。全国シームレスで乗車できるシェアサイクル、小型原付に対応した三輪車、原付相当のe-Bikeなどを体験してみてください！



### アプリで簡単にCO2削減量の測定したい方

移動脱炭素アプリ「こっこつ(CO2CO2)による、日々のCO2削減量の測定ができます

『こっこつ(CO2CO2)』アプリなら、ほんの少しの移動の変化が、どれだけの温室効果ガスの削減に繋がるかを簡単に測定できます。脱炭素行動で溜まったポイントはエシカル商品やサービスの割引特典と引き換えが可能！



### "日々の移動、乗り物がどれほど脱炭素行動につながるか"を学びたい方

【講演】(14:00-17:00頃)モビリティの可視化とシェアリング効果

脱炭素の取組みを社会全体に浸透させるためには、移動における個人の行動変容が非常に大切です。モビリティの可視化とシェアリング効果がどのように影響するのか、カーボンニュートラルを最先端情報を様々な視点から話を伺います。



## 当日のタイムスケジュール

■モビリティの展示と体験 13:00~17:00頃 講演時間中も随時開催しております

■講演 14:00-17:00頃

第1部：パネリストによる講演 \*講演題目は仮題

- ・主催者挨拶
- ・講演1「脱炭素は、モビリティ検討から」九州大学エネルギー研究教育機構 早瀬百合子准教授
- ・講演2「モビリティからの脱炭素可視化 こっこつ(CO2CO2)」 Linkhola 代表取締役 野村恭子
- ・講演3「モビリティ・シェアリングでの地域エコシステム」 OpenStreet 代表取締役社長 CEO 工藤 智彰
- ・講演4「九大生からの提案：モビリティシェアリング」九州大学経済学部 三年生 山上理貴

第2部：パネルディスカッション (ファシリテーター：九州大学グローバルイノベーションセンター 原田裕一教授)

<登壇者>OpenStreet 代表取締役社長 CEO 工藤 智彰、セグウェイジャパン 代表取締役会長 大塚寛、日立チャネルソリューションズソリューション技術開発部長 麦 健忠・マイクロモビリティ事業化準備室主管 山内 貞治、PJP Eye LTD. 代表取締役 CFO 小山淳、Linkhola 代表取締役 野村恭子、九州大学エネルギー研究教育機構 早瀬百合子准教授、九州大学経済学部 三年生山上理貴 (五十音順)

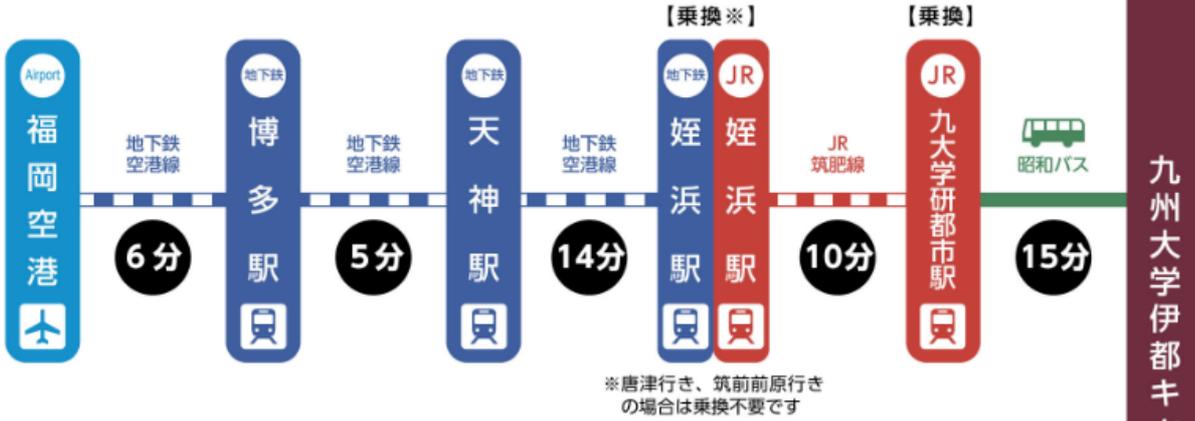


主催：九州大学未来社会デザイン統括本部脱炭素ユニット

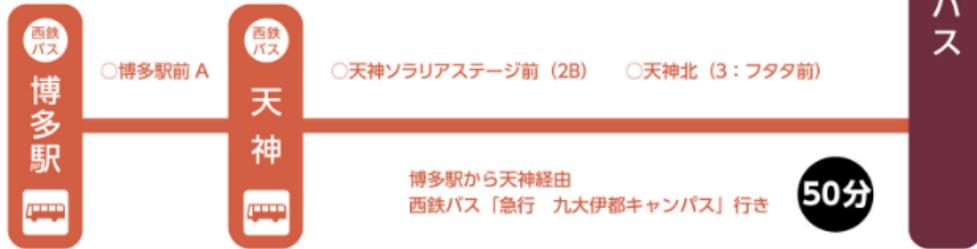
共催：Open Street株式会社、セグウェイジャパン株式会社、日立チャネルソリューションズ株式会社、PJP Eye LTD.、株式会社Linkhola(五十音順)

# ▼九州大学伊都キャンパスへのアクセス方法

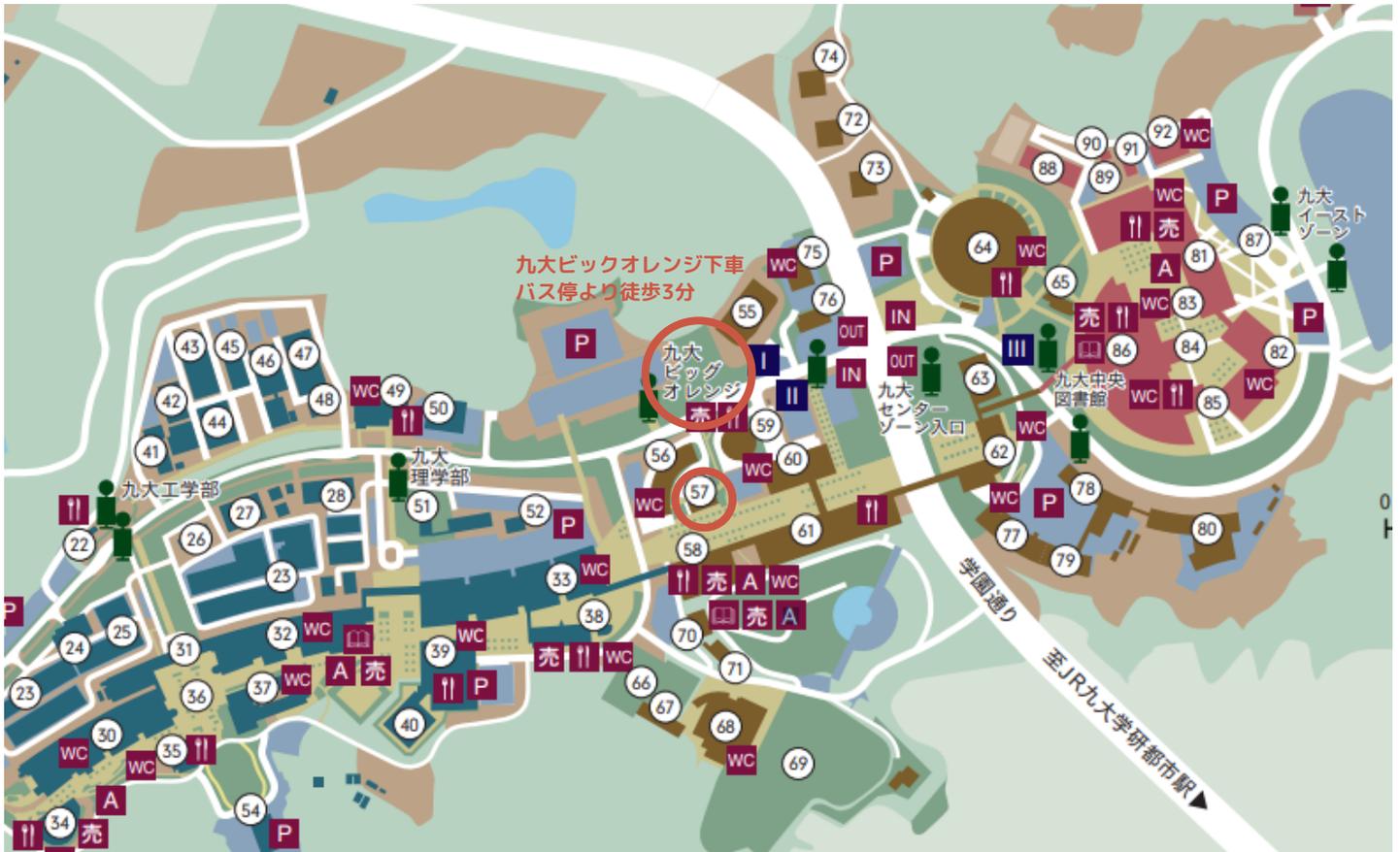
## ■市営地下鉄・JR・昭和バスを利用する場合



## ■西鉄バスを利用する場合



# ▼センター6号館の配置図



地図：[https://www.kyushuu.ac.jp/f/52465/ITO\\_1\\_Jp.pdf](https://www.kyushuu.ac.jp/f/52465/ITO_1_Jp.pdf)

センター6号館： 建物番号 57

\*当日の会場へのご案内は、立て看板で行っております